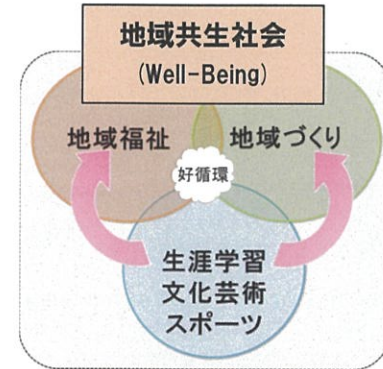


## 第2期東広島市生涯学習推進計画（案）の概要

### 1 計画策定の趣旨

令和元年度に策定した第1期東広島市生涯学習推進計画において、「学習支援」「地域コミュニティの形成」「学びの環境づくり」を重点的に進めてきましたが、今年度末で計画が終了します。

これまでの成果と課題、また第3期東広島市教育振興基本計画の視点を踏まえ、学びが地域福祉や地域づくりの実践につながる好循環（地域共生社会）を育み、市民一人ひとりのウェルビーイングにつながることを目指し、第2期東広島市生涯学習推進計画を策定します。



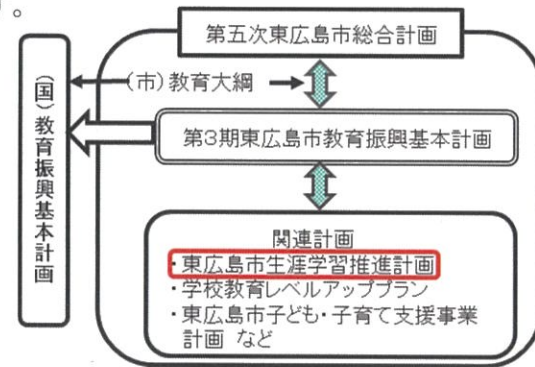
### 2 計画の期間

令和6年度から令和10年度までの5年間とします。

### 3 計画の位置づけ

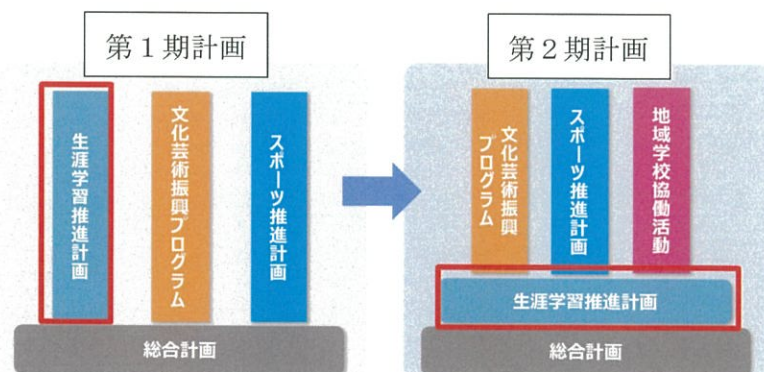
#### (1) 国及び市の計画における位置づけ

「第2期東広島市生涯学習推進計画」の策定にあたり、本市の最上位計画である「第五次東広島市総合計画」、令和6年3月に策定予定の「第3期東広島市教育振興基本計画」や関連する他の個別計画と整合性を図ります。



#### (2) 計画における学びの範囲

「学習支援」「図書館事業」を中心として進めてきた視点を大きく広げ、「スポーツ振興」「文化芸術振興」「青少年育成」を含めた幅広い学びを推進する計画とします。



### 4 基本目標と基本方針

第1期東広島市生涯学習推進計画を継承しつつ、学びの質の向上を目指し、新たな視点を加え生涯学習を推進します。

#### 新たな視点

- ① 本計画は、学習支援、スポーツ、文化芸術、青少年の健全育成を包含した計画とします。
- ② 地域の学びは、各地域センターでの学びも大切にしながら、地域学校協働活動の推進に向けた小中学校区単位での学びも促進させます。
- ③ 学びの手段としては、人と人とのふれあいによる学びも大切にしながら、DXの活用を図ります。
- ④ 施設は、既存の施設を効果的・効率的に活用することを目指します。

#### 基本目標

生涯学び、活躍できる環境の整備と学びを通じたまちづくりの推進  
～市全体を、学びのキャンパスに～

#### 3つの基本方針

##### (1) 豊かな学びの推進

- ・ 学習機会の提供については、これまで「主催講座(※)の増加」により、様々な分野の学習機会を増やすことを主としてきましたが、今後は地域課題の解決につながる学習機会の充実を図るとともに、主体的な学びを促進させます。

##### (2) 学びを通じたつながりの形成

- ・ 生涯学習フェスティバルなどを活用し、先駆的な事例やモデルとなる取組などを発表し、市民相互の交流と連携を高めていきます。
- ・ 地域に学びが広がることで、学びがコミュニティ活動や地域福祉・地域づくりなどの実践につながる好循環を育みます。

##### (3) 学びを支える環境づくり

- ・ 多様な講座の実施や施設の効率的活用を図るための運用、市民相互の連携や交流の充実を図るため、様々な分野の専門家の連携・協働を図るとともに、「公益財団法人東広島市教育文化振興事業団(※)」の体制を充実させます。
- ・ 地域ごとに配置した施設の活用については、地域の特性に合わせた活動を伸ばすような強化策を図ります。特に、多くの市民が専有的に活用するスポーツや芸術活動が行われている場合は、これらの活動を重点的に行えるようないわゆる聖地的な利活用も図ります。